

東アジア言語文化学会 第10回大会プログラム（2025年度）

3月14日(土)

（以下に示す時間帯はすべて日本時間、北京時間より1時間早い）

第一騰訊会議室

総合司会：栗原千里（日本大学・教授）

9:00～9:10 開会の辞 呉川(本学会会長)

【基調講演】（講演：1名60分、最後にディスカッション30分）

司会：毛文偉（上海外国語大学・教授）

9:10～10:10 李在鎬（早稲田大学教授）

「ことば」を作る学びへ：生成AIと日本語教育が問う評価・倫理・文化

10:10～11:10 大島吉郎（大東文化大学教授）

認知・対象・言語化—空間認知とその応用について“V上”を例に一

11:10～11:40 ディスカッション

オンライン記念撮影（11:45～11:50）

☞ 昼食（11:50～13:00）

午後

☞ 分科会別—論文発表・質疑応答（13:00～17:50）

騰訊会議情報

第一騰訊会議室：973-351-072

密码：260314

第二騰訊会議室：640-0298-2028

密码：260314



第一騰訊會議室



【日中文化・文学研究】

総合司会： 小田桐ジェイク（常葉大学・助教）

前半司会：龔智鵬（重慶外国語外事学院・助教）

後半司会：張其挺（暨南大学・講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:00～13:35	張其挺（暨南大学・講師）	关于郁达夫的日本文学译介的反向问题研究
2	13:35～14:10	石天航 （韓国国立釜慶大学・院生）	《太宰治与三岛由纪夫笔下的“死亡”美学——日本生死观的形成及其当代意义》
3	14:10～14:45	高千叶（大連外国語大学・院生）	日本主流メディアにおける「一带一路」報道のレトリック分析—『朝日新聞』を中心に—
4	14:45～15:20	趙文軒（北海道大学・院生）	武田泰淳『上海の螢』における上海体験の〈表出〉と〈隠蔽〉
※ 休憩（15:20—15:30）			
5	15:30～16:05	小田桐ジェイク （常葉大学・助教）	夏目漱石『吾輩は猫である』初版本の挿絵に関する基礎研究
6	16:05～16:40	王思嬌（武蔵野大学・院生）	中国時代劇の詩句字幕における語用意味の再構築 —『宮廷の諍い女』に見る明示化と隠化—
7	16:40～17:15	龔智鵬 （重慶外国語外事学院・助教）	二次元ゲームの物語構造と東アジアのZ世代の心理的葛藤——『原神』と『FGO』の比較研究——

※ 発表は質疑応答を含めてお一人35分（発表25分＋質疑10分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。



第二騰訊會議室



【日本語・中国語教育研究】

総合司会： 趙海城（明星大学・教授）

前半司会： 周亜芸（東邦音楽大学・講師）

後半司会： 高野晃尚（中南大学・助教）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:00~13:35	高野晃尚 (中南大学・助教)	面向中国日语学习者的得体表达（日语：配慮表达）教学法：促进母语正迁移的教学方法
2	13:35~14:10	张英坤（広島大学・院生）	全纳教育与国际中文教育理论及共通性研究综述
3	14:10~14:45	潘書懿（西安交通大学・院生）	中国日语学习者日语单元音/e/的产出特征研究——基于实验语音学的声学分析
4	14:45~15:20	張馨文（西安交通大学・院生）	中国日语学习者清、浊辅音对立感知研究
※ 休憩（15:20—15:30）			
5	15:30~16:05	周 亜芸（東邦音楽大学・講師）	留学生による日本語授業参加の意味づけはいかに構築されるのか — 自己評価シートと教師インタビューに基づく実践研究 —
6	16:05~16:40	張歆越（明星大学・院生）	複合助詞「に対して」「にとって」の習得に関する一考察 — 中国語を母語とする日本語学習者の産出データに基づいて —
7	16:40~17:15	胡博文（大連外国語大学・院生）	中国人日本語学習者による「移動事象」の口述産出に関する調査分析
8	17:15~17:50	原 華耶（広島大学・院生）	地域と繋がる留学生日本文化教育についての研究

※ 発表は質疑応答を含めてお一人 35 分（発表 25 分＋質疑 10 分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。

3月15日(日)

分科会別一論文発表・質疑応答、事務連絡、大会報告など（9：00～17：50）

9:00-9:05 開会の辞（各分科会総合司会）

9:05-17:10 分科会別発表

17:10-17:20 事務連絡(第一会議室集合)

17:20-17:40 大会報告(各分科会総合司会者が担当)

17:40-17:50 閉会の辞 陳多友(本学会副会長)



第一騰訊会議室



【日中言語研究（一）】

総合司会： 楊 麗栄（八戸学院大学・副教授）

前半司会： 郭 穎侠（香港中文大学・講師）

後半司会： 呂芳（立命館大学・講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	9:05～9:40	呂芳（立命館大学・講師） 望月雄介（松山大学・副教授）	日本語格助詞「に」の結果性と中国語 結果補語との対応 ——中国人日本語学習者の誤用を手が かりに——
2	9:40～10:15	張 柳柳 （国学院大学・院生）	条件表現の運用における母語差の考察
3	10:15～10:50	黄博 （上海外国語大学・院生）	機能辞意味の計算的記述の試み—— 『だけに』を例とした分布意味論的考 察
※ 休憩（10：50—11：00）			
4	11:00～11:35	郭 穎侠（香港中文大学・講師） 楊 麗栄（八戸学院大学・副教授）	語彙ネットワーク構築を目的とした日 本語学習用短編動画教材の開発
5	11:35～12:10	李香凝 （吉林大学・院生）	石川県金沢市における中国語言語景観 をめぐる研究——多文化共生社会から 考える——
6	12:10～12:45	邢修強 （上海外国語大学・院生）	計量文体学の視点からみた「-的」の 文体特徴分析

※ 発表は質疑応答を含めてお一人35分（発表25分＋質疑10分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。



第二騰訊会議室

【日中翻訳・通訳研究】



総合司会：姚艷玲(大連外国語大学・教授)

前半司会：荆瑶（山西大学・講師）

後半司会：庄婕淳（惠州学院・講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	9:05～9:40	庄婕淳（惠州学院・講師）	アーサー・ウェイリー訳『源氏物語』の パラテキストについて
2	9:40～10:15	宣陸宸 （上海外国語大学・院生）	情報エントロピーに基づく漢日翻訳文の 言語複雑性研究——小説テキストを中心 に
3	10:15～10:50	劉蕊（上海外国語大学・院生）	政治テキストの日中翻訳における人工翻 訳と大規模言語モデル翻訳の比較分析— —語彙と構文の視点から
※ 休憩（10：50—11：00）			
4	11:00～11:35	辛金盈（大連外国語大学・院生）	中国の政治言説における民俗的言語表現 の知識翻訳モデル研究
5	11:35～12:10	葛雅琦（北京師範大学・院生）	《红楼梦》中“紅”系色彩詞の日译研究 ——从伊藤漱平译本看中日同形詞的文化 传递
6	12:10～12:45	荆瑶 （山西大学・講師）	『論語』における「信」と「義」の現代 日本語訳の日中比較 —諸橋徹次訳、宮崎市定訳と孔健訳、劉 徳潤訳をめぐって—

※ 発表は質疑応答を含めてお一人35分（発表25分＋質疑10分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。

☞ 昼食（12:45～13:30）



第一騰訊会議室



【日中言語研究（二）】

総合司会：柳宇星（日本大学・助教）

前半司会：王蕾（江蘇師範大学・講師）

後半司会：胡杰（国士舘大学・講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:30～14:05	胡杰 (国士舘大学・講師)	“每”と“都”の共起について
2	14:05～14:40	崔玥婷（大連外国語大学・院生）	政治演説における談話ストラテジーについての批判的ディスコース分析
3	14:40～15:15	柳宇星（日本大学・助教）	日本の大学入学共通テスト中国語に関する研究 ——出題傾向を中心に——
※ 休憩（15: 15～15: 25）			
4	15:25～16:00	呉正茂 (大連外国語大学・院生)	日本の核汚染水海洋放出に関する報道のテーマと態度的意義の談話分析
5	16:00～16:35	羅 娜（明星大学・院生）	「代理謝罪」言語行動に見られる年齢層要因に関する一考察
6	16:35～17:10	王蕾 (江蘇師範大学・講師)	漢語サ変動詞の自他交替に関する考察

※ 発表は質疑応答を含めてお一人 35 分（発表 25 分＋質疑 10 分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。



第二騰訊會議室

【日中言語・文化研究】



総合司会：松永源二郎（香港中文大學（深セン）・副教授）

前半司会：单艾婷（公立小松大学・副教授）

後半司会：潘藝梅（早稲田大学・非常勤講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:30～14:05	孫楊 （揚州大学・副教授）	マルチモーダルアプローチによる高齢者 介護の重要性
2	14:05～14:40	王鴻飛（大連外国語大学・院生）	日本の主要メディアにおける「カーボン ニュートラル」報道の批判的談話分析
3	14:40～15:15	潘路路（湖南大学・院生）	日本語極限取り立て詞の計量的分析- BCCWJ と B-JAS に基づいて
※ 休憩（15:15～15:25）			
4	15:25～16:00	王妍喆（北京外国語大学・院生）	日本社会への異文化適応が留学生の就職 意識に及ぼす影響：在日中国人留学生を 中心に
5	16:00～16:35	张婧婷（大連外国語大学・院生）	日本可再生エネルギー政策話語の批評分析研究 ——以 2024 年度能源白皮书为例
6	16:35～17:10	单艾婷（公立小松大学・副教 授） 北原優（九州大学・助教）	「天人合一」と「生生不息」による空間 テクストの結束性 — EXPO2025 中国パビリオンの空間談話 分析 —

※発表は質疑応答を含めてお一人 35 分（発表 25 分＋質疑 10 分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。

17:10-17:20 事務連絡(第一会議室集合)

17:20-17:40 大会報告(各分科会総合司会者が担当)

17:40-17:50 閉会の辞 陳多友(本学会副会長)

※本プログラムは今後多少変更する場合があります。